

九州地域国内肥料資源利用拡大ネットワーク メールマガジン vol.38

九州地域国内肥料資源利用拡大ネットワーク 会員の皆様

※令和 8 年 6 月 25 日現在時点で、264 の機関・個人の皆様に会員登録をいただいております。

日頃より農林水産行政及び国内肥料資源の利用拡大に関する取組等への御理解・御協力をいただきありがとうございます。

さて、ネットワーク事務局より 3 点情報提供させていただきます。

【今回の情報提供・お知らせの内容】

1. 令和 7 年度補正予算「国内肥料資源利用拡大対策事業」の第 4 次募集の案内
2. 令和 8 年度国内肥料資源利用拡大アワード（第 3 回）について（再掲）
3. （情報提供）
 - ①令和 8 年度農作業安全ポスターデザインコンテストの募集について
 - ②農作業中の熱中症等対策を呼び掛ける「令和 8 年度熱中症等対策声かけ隊」の募集について
 - ③「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」について
 - ④第 2 回「食と農をつなぐアワード」募集について
 - ⑤第 2 回「FOOD SHIFT セレクション」募集について

（GREEN×EXPO2027 情報）

2027 年 3 月 19 日より横浜・上瀬谷において 2027 年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO2027）が開催されます。

[2027 年国際園芸博覧会 公式ウェブサイト](#)

農林水産省では、資源循環型農業を紹介する取組例の 1 つとして、国土交通省とも連携しつつ、下水汚泥肥料など国内資源由来肥料をアピールする準備を進めています。

2026 年 3 月 19 日からチケットが販売開始となりました。

[GREEN×EXPO 2027 チケットサイト](#) | [2027 年国際園芸博覧会](#)

皆様の参加お待ちしております。



1. 令和 7 年度補正予算「国内肥料資源利用拡大対策事業」の第 4 次募集の案内

令和 7 年度補正予算「国内肥料資源利用拡大対策事業」は、畜産由来の堆肥や下水汚泥資源などの国内資源の肥料利用を推進するため、堆肥等の高品質化やペレット化などに必要な施設整備、肥料散布機などの機械導入や圃場での栽培実証の取組みを支援する事業です。

現在、以下の事業メニューは、「令和 8 年度内に事業完了する事業実施計画書」を対象として、事業実施主体（事業計画）の募集を行っています。

事業メニュー：国内肥料資源活用総合支援事業

主に、肥料原料供給事業者、肥料製造事業者、肥料利用者それぞれの取組を支援する事業です。

第 4 次募集期間：令和 8 年 6 月 23 日（火）～令和 8 年 7 月 13 日（月）

○公募情報はこちらから↓

[国内肥料資源活用総合支援事業\(令和 7 年度補正予算\)の募集情報：農林水産省](#)

○事業概要はこちらから↓

[国内肥料資源利用拡大対策事業：農林水産省](#)

事業メニュー：畜産環境対策総合支援事業及び家畜排せつ物処理施設構造転換支援事業

主に、畜産事業者の取組を支援する事業です。

第4回要望調査期間：随時募集。最終締切：令和8年12月1日（火）

○要望調査はこちらから↓

[畜産環境対策総合支援事業及び家畜排せつ物処理施設構造転換支援事業\(令和7年度補正予算\(第1号\)\)の要望調査の実施について：農林水産省](#)

○事業概要はこちらから↓

[国内肥料資源利用拡大対策事業：農林水産省](#)

今回申請を予定されている方におかれましては、まずは、九州農政局担当又は各県庁担当までご連絡をお願いします。

（連絡先は添付ファイル参照）

2. 令和8年度国内肥料資源利用拡大アワード（第3回）について（再掲）

昨年度に引き続き、今年度も国内肥料資源利用拡大アワードを開催します。

国内肥料資源利用拡大アワードは、輸入原料に依存した肥料から、堆肥や下水汚泥資源等の国内資源を活用した肥料へ積極的に転換を図る取組や地域で効率的に資源循環を推進する取組を通して顕著な実績を挙げている者を広く表彰し、国内資源肥料の全国普及、生産性の向上を推進することを目的として実施しています。

【募集期間】

令和8年6月15日（月）から令和8年8月17日（月）

詳細・応募用紙の様式は事務局ホームページをご覧ください。↓

<https://www.jora.jp/activity/hiryo/2026award/>

【参考】令和7年度の結果について↓

[令和7年度第2回国内肥料資源利用拡大アワード 受賞者決定！ - 一般社団法人日本有機資源協会](#)

3.（情報提供）

①令和8年農作業安全ポスターデザインコンテストの募集について

②農作業中の熱中症対策を呼び掛ける「令和8年度熱中症等対策声かけ隊」の募集について

③「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」について

④第2回「食と農をつなぐアワード」募集について

⑤第2回「FOOD SHIFT セレクション」募集について

①令和8年度農作業安全ポスターデザインコンテストの募集について

一般社団法人日本農業機械化協会は、農林水産省の補助事業を活用し、農作業安全に対する国民意識の醸成及び効果的な対策の推進を図ることを目的とした「農作業安全ポスターデザインコンテスト」を実施しています。農林水産大臣賞受賞作品については、協会が発行する農作業安全運動啓発ポスター等に採用し、安全意識の啓発活動に活用します。

【募集テーマ】

「しめよう！シートベルト～着用義務化が始まります～」

【募集期間】

令和8年6月1日（月）～ 令和8年8月31日（月）

応募資格等の詳細は以下のリンク先から御確認ください。

【募集ページ】↓

[農作業安全ポスターデザインコンテスト：農林水産省](#)

【募集の詳細】↓

[一般社団法人日本農業機械化協会 | ニュース](#)

②農作業中の熱中症等対策を呼び掛ける「令和 8 年度熱中症等対策声かけ隊」の募集について

農林水産省と大塚製薬（株）等が連携し、声かけ活動に取り組んでいただける方に、先着でイオン飲料を提供し、最終的に活動実績の報告があった団体は農水省 HP に掲載するとともに、感謝状を贈呈いたします。

【応募について】

(1)「熱中症等対策声かけ隊」の対象者

農業協同組合、農業資材販売店、農業機械販売業者、4H クラブ、地域の農業者、農業団体、普及指導機関等

(2) 取組内容

具体的な取組内容は以下のとおりですが、創意工夫により、様々な形で声かけ活動が対象です。

- ・農業現場での農業者に対する直接の声かけ、見守り活動等

(声かけ例)

- ・一人で作業されている方に「休憩を取っていますか」、「家族の方などと連絡が取れますか」、「手足がしびれたりすると熱中症の予兆ですよ」

(3) 募集期間

令和 8 年 8 月 31 日（月）まで

【募集ページ】

https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/koekake.html

【参考：農作業における熱中症等対策総合パッケージ】

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/sizai/attach/pdf/260615-4.pdf>

③「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」について

「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」は、平成 26 年から実施されており、「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現のため、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより、地域の活性化や所得向上に取り組んでいる優良な事例を選定・発信し、他地域への波及を図る取組です。本年も他の地域の参考になるような素晴らしい取組を募集します。

選定された地区には、選定証の授与を行うとともに、「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」特設 Web サイトでの活動の紹介などを通じて、全国的な情報発信を行います。

【募集期間】

令和 8 年 6 月 15 日（月）～令和 8 年 8 月 31 日（月）

応募資格等の詳細は以下「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」特設 HP から御確認ください。↓

<https://www.discovermuranotakara.com>

④第 2 回「食と農をつなぐアワード」募集について

農林水産省は、「ニッポンフードシフト」事業の一環として、食料・農業・農村基本法等の趣旨を踏まえ、生産者・食品事業者から消費者まで、食料システムに関わる関係者・関係団体間の相互理解と連携・協働を促す優良な取組を行う企業・団体・個人を令和 7 年度から表彰しています。

【募集期間】

令和 8 年 5 月 25 日（月）～令和 8 年 7 月 27 日（月）

応募資格等の詳細は以下のリンク先から御確認ください。

【募集ページ】 ↓

[第 2 回「食と農をつなぐアワード」募集開始：農林水産省](#)

【参考：2025 年受賞者】 ↓

https://nippon-food-shift.maff.go.jp/2025/aw_connect_hyosho.html

⑤第2回「FOOD SHIFT セレクション」募集について

農林水産省は「ニッポンフードシフト」事業の一環として、国産農林水産物を積極的に選んでもらうため、優れた産品を令和7年度から募集し、「FOOD SHIFT セレクション」としてその魅力を発信しています。

【応募期間】

令和8年5月25日（月）～令和8年7月27日（月）

応募資格等の詳細は以下のリンク先から御確認ください。

【募集ページ】 ↓

[第2回「FOOD SHIFT セレクション」募集開始：農林水産省](#)

【参考：2025年受賞者】 ↓

https://nippon-food-shift.maff.go.jp/2025/aw_selection_award.html

★会員の皆様からの情報を受け付けています

国内肥料資源の利用拡大に関する会員の皆様からの情報を随時受け付け、関係者による取組に関する情報を発信します。

会員の皆様からの情報は、[こちら](#)から受け付けております。

★メールマガジンバックナンバーはこちら

[メールマガジンバックナンバー：九州農政局（maff.go.jp）](#)

★ネットワーク会員登録について

会員登録を希望される方は、以下のホームページにある「九州地域国内肥料資源利用拡大ネットワーク設置要領」をご覧ください、内容について同意の上、登録フォームから会員登録をお願いします。

[九州地域国内肥料資源利用拡大ネットワーク：九州農政局](#)

なお、申し込みによって得られた個人情報、本ネットワークの活動以外には使用しません。

[九州地域国内肥料資源利用拡大ネットワークの会員登録について：九州農政局（maff.go.jp）](#)

★会員登録情報の変更及び退会について

【担当者の変更】

担当者が変更となった場合は、新担当者にて、改めて上記フォームより会員登録をお願いします。

その際、必ず、フォームの「その他」の欄に、前任の担当者情報（所属、氏名等）を記載し、担当者が変更となった旨を記載してください。

【登録情報の変更】

登録者にて、改めて、改めて上記フォームより変更後の情報を登録してください。

その際、必ず、フォームの「その他」の欄に、旧情報（所属、氏名、メールアドレス等）を記載し、登録情報が変更となった旨を記載してください。

【退会】

登録者にて、改めて、上記フォームより、登録情報を入力し、フォームの「その他」の欄に、退会する旨を記載してください。若しくは、ページ下部の問い合わせ先まで電話でご連絡ください。

各地方農政局等の窓口

北海道農政事務所 生産支援課
011-330-8807

東海農政局環境・技術課
052-746-1313

東北農政局 環境・技術課
022-263-1111
(内線4574、4541)

近畿農政局 環境・技術課
075-414-9722

関東農政局 環境・技術課
048-740-0450

中国四国農政局 環境・技術課
086-224-4511
(内線2448、2773)

北陸農政局 環境・技術課
076-232-4893

九州農政局 環境・技術課
096-300-6358

農林水産省の窓口

農産局技術普及課
03-6744-2107

(肥料利用者の実証・機械導入等の取組に関する事項)
農産局農業環境対策課
03-3593-6495

沖縄総合事務局 生産振興課
098-866-1653



九州管内の各県庁の窓口

都道府県	協議会名	事業の担当窓口	連絡先
福岡県	福岡県肥料コスト低減推進協議会	福岡県経営技術支援課	092-643-3572
佐賀県	佐賀県農業再生協議会	佐賀県農業経営課	0952-25-7120
長崎県	未定	長崎県農業イノベーション推進室	095-895-2933
熊本県	熊本県農業再生協議会	熊本県農業技術課	096-333-2381
大分県	大分県肥料コスト低減推進協議会	大分県地域農業振興課	097-506-3663
宮崎県	宮崎県土壌肥料対策協議会	宮崎県農業普及技術課	0985-26-7134
鹿児島県	鹿児島県農業環境協会	鹿児島県経営技術課	099-286-2891

畜産環境対策総合支援事業、家畜排せつ物処理施設構造転換支援事業

各地方農政局等の窓口

北海道農政事務所 生産支援課
011-350-7656

東北農政局 畜産課
022-221-6198

関東農政局 畜産課
048-740-0444

北陸農政局 畜産課
076-232-4317

東海農政局 畜産課
052-223-4625

近畿農政局 畜産課
075-414-9022

中国四国農政局 畜産課
086-224-4511

九州農政局 畜産課
096-211-9111

沖縄総合事務局 生産振興課
098-866-1653

農林水産省の窓口

畜産局 畜産振興課環境保全班
(直通) 03-6744-7189



都道府県の窓口

